

(9) 三方都市計画区域

都市の現状と課題

本都市計画区域は、農業と漁業、観光を基幹産業として発展してきており、国定公園に指定されている三方五湖を北端に、細長く南北に広がる田園の中に農村集落が分布する自然的環境に非常に恵まれた都市です。この恵まれた自然的環境を活用し、都市の活力を維持していく必要があります。

- 舞鶴若狭自動車道三方ICの整備にともなう良好な自然的環境を損なう開発の可能性
- 三方五湖でのアオコの発生や水質汚濁による水環境の悪化



凡 例		
災害の危険性	土石流危険渓流	●
	急傾斜地崩壊危険箇所	●
	地すべり危険箇所	●
必要な都市施設の不足	整備する予定の主要な幹線道路	□□□
	整備する予定の河川等	□□□
人口の動向	増加している地区	■
	減少している地区	■
	減少している地区	■

※人口の動向はS55からH12にかけての増減率
(資料：住民基本台帳)

三方都市計画区域マスタープランの内容

都市づくりの基本理念

1 湖の自然や歴史・文化を活かした都市づくり

「三方五湖や都市一体にひろがる田園等の優れた自然的環境」、「農業や観光産業等の産業」および「都市内に点在する歴史的・文化的な遺産」等の魅力的な都市の個性を守り・活かしながら、都市機能が向上していくように適切な土地利用や都市施設の整備を行っていきます。

期待される効果

- 農地等の里地や里山の環境の保全
- 都市の快適性や利便性の向上
- 人口や産業の流出の抑制
- 安心して暮らせる魅力ある都市空間の創出



良好な自然環境を有する三方五湖



三十三間山を背景とする農村風景



県指定の天然記念物 円成寺のみかえりの松

2 都市間の連携による都市づくり

近畿圏、北陸地域および県内の各都市との連携を強化する広域交通網を整備し、また小浜線等の公共交通の利用を促進するとともに、複数の都市の連携による都市施設の整備や維持、またはその有効利用を推進していきます。

期待される効果

- 交流人口の増大
- 都市の賑わいの創出
- 必要な都市施設の効率的な整備
- 財政負担の軽減

3 自然環境と融合した都市づくり

自然的環境に融合した農村集落等の環境を維持していくとともに、自然的環境を損なう開発の抑制に努めていきます。

期待される効果

- 農地等の里地や里山の自然的環境の保全
- 人口の流出の抑制
- 都市の活力の維持

